

善通寺市監査委員公表第1号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第7項の規定により執行した出資団体への監査結果を同条第9号の規定により別紙のとおり公表する。

令和4年2月28日

善通寺市監査委員	藤岡博文
善通寺市監査委員	金崎大和

令和3年度出資団体監査結果報告書

監査対象団体 株式会社まんでがん

第1 監査の趣旨

地方自治法（昭和22年法律第67条）第199条第7項の規定に基づき、本市が出資等を行っている団体について「出納その他の事務」の執行が、法令等の規定に従って適正に行われているかどうかについて監査を実施するものである。

第2 監査の方法

株式会社まんでがん（以下「まんでがん」という。）への令和2年度及び令和3年度の出資団体における「出納その他の事務」の執行状況について、地方自治法第199条第7項の規定及び善通寺市監査基準に基づき、関係資料の提出を求め、帳票の整備、記帳、証拠書類、会計経理は適正に行われているか、事業は出資の目的に沿って行われているかなどに主眼を置き、会計諸帳簿、証拠書類等と照合を行い、また関係者から事情聴取を行うなどにより実施した。

第3 監査の対象及び実施日

対 象		実 施 日
団 体	内 容	
まんでがん	令和2年度に執行した出納その他の事務及び令和3年年4月1日から令和3年12月31日までに執行した出納その他の事務	令和4年2月8日
関 係 課		
営 業 課 商工観光課		

第4 監査対象団体の概要

① 事務所の所在地

香川県善通寺市文京町三丁目3番3号

② 出資金

資本金 10,000,000 円 株主 3名

出資割合	善通寺市	6,000,000 円 (60.0%)
	善通寺商工会議所	3,000,000 円 (30.0%)
	善通寺市商店連合会	1,000,000 円 (10.0%)

③ 組織

令和3年12月31日現在では、取締役6人監査役2名により構成されている。

従業員の構成は、正社員2人、パート社員11人となっている。

④ 事業目的

定款において事業目的が次のように定められている。

1. 中小小売商業高度化事業に関する計画立案並びに設計
2. ソフトウェア業
3. うどん、そば、饅頭、漬物など観光土産物の製造、販売
4. 食料品の販売
5. 飲食店の経営
6. 酒類の販売
7. インテリア用品の販売
8. 一般日用品雑貨の販売
9. 骨董品小売業
10. シーディ・ロームを用いた電子出版物の販売
11. 損害保険代理店及び生命保険募集に関する業務
12. 不動産の売買・賃貸管理及びその仲介
13. 情報処理サービス業並びに情報提供サービス業
14. 各種イベントの企画・製作
15. 前各号に付帯する一切の事業

第5 令和2年度の事業概要

(1) おしゃべり広場事業

- ① 来場者数 15,613人
- ② 観光案内事業
- ③ 農産物等の販売
- ④ 施設の貸し出し
- ⑤ おしゃべり広場感謝フェアー

(2) 讃岐もち麦ダイシモチの販売

- ① 丸麦
- ② 加工品
- ③ 讃岐もち麦ダイシモチの販売促進・PR活動実績

(3) 酒類製造販売事業

(4) 観月の宴事業

(5) 四国学院大学まちづくり支援事業

(6) その他収益事業

- ① 旅行会社との連携事業
- ② IT活用事業企画設定業務
- ③ 地域観光のブランディング事業企画設定業務
- ④ ITCAMP 善通寺 2020 企画運営業務
- ⑤ インターネット通販事業

第6 令和2年度の善通寺市との委託契約等

① 委託契約	観光ブランディング 2020	7,500,000 円
	ITキャンプ	2,000,000 円
	IT活用事業 2020	500,000 円
	観光情報発信強化事業	1,980,000 円
②	おしゃべり広場の賃借料	1,530,000 円

第7 令和2年度の経営状況

- ① 経営成績 損益計算書は別紙1のとおりである。
- ② 財政状況 貸借対照表は別紙2のとおりである。

第8 監査の結果

営業課、商工観光課及び「まんでがん」の「出納その他の事務」について監査したところ、概ね適正に執行されていた。比較的軽易な事項については、ここでの記載は省略している。

なお、改善・検討及び意見を要する事項は、次のとおりである。

(株)まんでがん

(指摘事項)

建物等の修繕計画等について

平成27年度の監査において、「まんでがん」が所有している建物の修繕について指摘してきたところであるが、その際の回答が株主等と検討するとのことであった。その後6年経過したが、小規模な修繕については対応できているが、大規模な修繕については実施できていないのが現状である。

建物は、築16年を超え、大規模修繕が必要な時期となっている。しかし、同社の財政は、令和2年度は赤字であり、令和3年度は若干の黒字が見込める程度である。

このような状況下、建物等の大規模修繕は、多額の予算を必要とするため、今後、早急に株主等と協議等して、修繕計画等の作成を検討されたい。

営業課

(意見)

出資団体の建物の在り方について

出資団体である(株)まんでがんの経営状況は安定してきている。しかし、出資者の立場としての修繕計画については、同団体へ指導した形跡がみられない。今後は、建物の修繕計画等について財源も含めて検討をされたい。

貸借対照表

株式会社 まんでがん

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
I 流 動 資 産 (	44,214,603)	I 流 動 負 債 (	7,933,513)
現 金 及 び 預 金	31,194,431	買 掛 金	2,352,424
売 掛 金	5,651,406	未 払 金	3,748,201
た な 卸 資 産	5,061,061	未 払 法 人 税 等	80,000
前 払 費 用	15,000	未 払 消 費 税 等	666,400
未 収 入 金	2,279,951	預 り 金	62,300
仮 払 金	12,754	1 年 以 内 支 払 リース債務	1,024,188
II 固 定 資 産 (	4,153,172)	II 固 定 負 債 (	11,199,967)
有 形 固 定 資 産 (	3,465,898)	長 期 借 入 金	10,000,000
構 築 物	1,064,571	長 期 リ ー ス 債 務	1,199,967
工 具 、 器 具 及 び 備 品	375,001		
リ ー ス 資 産	2,026,326		
無 形 固 定 資 産 (	687,274)	負 債 の 部 合 計	19,133,480
ソ フ ト ウ ェ ア	687,274	(純 資 産 の 部)	
投 資 そ の 他 の 資 産 (	0)	I 株 主 資 本 (	29,234,295)
		1. 資 本 金	10,000,000
		2. 資 本 剰 余 金 (	0)
		3. 利 益 剰 余 金 (	19,234,295)
		(1) その他利益剰余金 (	19,234,295)
		繰越利益剰余金	19,234,295
III 繰 延 資 産 (	0)	II 評 価 ・ 換 算 差 額 等 (	0)
		III 新 株 予 約 権 (	0)
資 産 の 部 合 計	48,367,775	純 資 産 の 部 合 計	29,234,295
		負 債 ・ 純 資 産 の 部 合 計	48,367,775

損 益 計 算 書

株式会社 まんでがん

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目			金 額		
I	売 上 高				
	事 業 収 入	35,211,336			
	広 場 収 入	14,934,340	50,145,676		
	売 上 値 引 戻 り 高		△ 396,220		49,749,456
II	売 上 原 価				
	期 首 た な 卸 高		3,151,695		
	商 品 仕 入 高	24,260,089	24,260,089		
	合 計		27,411,784		
	期 末 た な 卸 高		4,127,574		23,284,210
	売 上 総 利 益				26,465,246
III	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費				
	販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		30,653,398		30,653,398
	営 業 損 失				4,188,152
IV	営 業 外 収 益				
	受 取 利 息		1,187		
	手 数 料 収 入		9,090,909		
	補 助 金 収 入		3,213,100		
	雑 収 入		135,135		12,440,331
V	営 業 外 費 用				
	事 業 支 援 費		8,925,816		8,925,816
	経 常 損 失				673,637
VI	特 別 利 益				
	特 別 利 益		0		0
VII	特 別 損 失				
	特 別 損 失		0		0
	税 引 前 当 期 純 損 失				673,637
	法人税、住民税及び事業税		80,000		80,000
	当 期 純 損 失				753,637